

議会だより第 73 号 モニターアンケート結果

■今号の内容や編集について（表紙・見出し・写真・紙面構成など）

・表紙の文字は、字体や色のバランスが良く見やすい。
・写真は、少し寂しい印象を受けるが、積雪がある中でもすでに始まっているりんごの剪定作業ということで、暖くなる前から農家は動き出しているのだなと大変さの中にも先を見据えた作業に前向きさや明るさも感じとることができる一枚である。
・14、15 ページは、グラフを多く使い、目で見ても分かるよう上手くまとめられており良いと思う。

・なかなか議会だよりを読む時間がありません。SNS などを利用して積極的に議会の情報を発信していただけると嬉しいです。「議会だより」だと内容が固くなりがちだと思いますが、SNS など面白く伝えていただけると若い方も興味を持ちやすいのかなと思います。情報を手にとってもらうのを待つだけでなく、スマホに発信していく仕組みを作って欲しいです。飯綱町に映像を作成してくれる方がいたと思いますので協力してもらえたら楽しく情報を定期的に見てもらいやすくなるのかなと思います。

・住み続けたい町第 2 位でも社会減が続いている事をどう考えるかの質問に町長が、「住み続けたい以上に、進学・就職・結婚等による転出が多いのでは。」と答えているがこれは回答として正しいのだろうか? なにかの理由で転入より転出が増えているので社会減になっているのは当たり前で、当たり前を説明しただけだと思う。第 1 位は社会増になっているのか。そもそも、ほとんどの都道府県で社会減になっているのに増えているか減っているかの 2 極論は無理があると思う。減ってはいるが、国や県の中では減少の幅が小さいだけでも十分な成果だと思う。それと、進学と結婚は仕方がないが、就職は少なにか方法がないのかと思う。医療・福祉・農業など人手不足と他の質問で言っているので就職先はあるのではないかと? 魅力がない。収入が安定しない。労働環境が良くない。など働けない理由を解決したり、こうすれば安定した収益になるなど方法を伝えていく事が大切だと思う。行政の苦手なところかもしれないが、情報を取りに来てもらうのを待っていると誰も来ないので、ターゲットに伝える努力をするべきだと思う。就職を意識している年代に伝えるには、田舎暮らしを考えてる方に、そもそも子供の頃からココで暮らしていけると感じてもらうために、どんな場所でどんなアプローチができるのか考えてほしい。

・全体的に読みやすくなっていてよいと思います。

・表紙の写真ですが、剪定の作業しているところアップで撮って欲しかったです。剪定はさみも見たかったです。

・表紙

冬の作業風景は貴重なもので、春からの生育に冬の手入れが欠かせないことが表紙説明からも伺えます。遠景（引き）の構図で、とても寒い中に行っている感を出せたら良かったなと思いました。よほどのシーンでない場合、引きで全体のストーリーを伝えてはと感じています。

・全体

今までのレイアウトにスパイスが加わり、とても読みやすく、わかりやすい内容だと感じました。流れもとても自然で良いと思いました。

・飯綱町の日常を写している表紙の写真でよかったと思うが、もう少し作業している姿が近くで見れていたらもっとよかったと思います。

・定例会で初めてタブレットを用いたとのことですが、その様子が写真つきで見れたら良かったです。

<p>・定例会での一般質問、今回も様々な視点から質問がなされました。その中で、りんごのハーフコンテナ導入の質疑応答がありました。</p> <p>その備考として、</p> <p>JAの「いいづなフルーツセンター」では、令和元年に当時のりんご部会役員、部会員からの要望を受け、将来を見据えて、20,000箱を既に導入しフルーツセンターへの出荷専用コンテナとして生産者部会員の方々にご利用いただいております。導入以降も年々生産者の高齢化、出荷作業の効率化、労力軽減からハーフコンテナの利用者が増加してきております。当時にしたらかなり思い切った数を用意しており、今後部会員の方々が従来の18kgコンテナからハーフコンテナへの切り替えを進められても対応できるよう準備が整っております。</p> <p>以上申し添えます。</p>
<p>・表紙、見出し、写真、紙面構成</p> <p>表紙、りんご剪定作業の写真について、人の姿もはっきりしないほど枝が伸びていることがよく分かります。</p> <p>・定例会、臨時会「健康保険証」の存続（3ページ）</p> <p>国の考えていることが実情に合致していないことがよくわかる。</p> <p>・定例会、臨時会 介護保険制度の改善（3ページ）</p> <p>中井議員、清水議員のいわれる通りで、4点1セットの陳情であるので、1点でも欠けるなら不採択とすべき。</p> <p>・定例会、臨時会 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める陳情（4ページ）</p> <p>確かに中井議員のおっしゃる通りですが、この陳情により町民の皆様はその行為が周知されることが重要であると思います。さらにその行為が事実ならば、庁舎管理規則違反で処罰を受けるべきです。</p> <p>・モニターアンケートにお答え（16ページ）</p> <p>「全議員の活動報告を詳細に載せて欲しい。」との問いに対して「一般質問は、政策に取り組み、政策に生きるべき議員にとって、最も華やかで意義のある発言の場であり、大事な議員活動の場である。と定義されています。」と回答されております。議員にとって最も重要な活動なのだということを改めて認識しました。</p>
<p>・表紙の写真、雪の色は白だからピンとしてるから野山が雪化粧するし、美しき雪景色です。</p>
<p>・表紙について、飯綱町っぽくて良い。</p> <p>・見出しについて、良い。</p>
<p>・表紙は飯綱町の基幹産業のりんご栽培農家が一年の最初にやる作業の写真。数年先を見据えて収穫時のりんごをイメージし枝を整理する大切な仕事ですね。災害がない事を願います。</p> <p>・毎回ですが定例会、臨時会の議案に対する各議員の賛否結果の掲載は良いと思う。</p> <p>・P8の転出先の内訳の円グラフで須坂市への転出125は誤りで12ではないでしょうか。</p> <p>・あの時のあの質問どうなった？のQ&Aは簡潔だがもう少し説明が欲しい気がした。</p>
<p>・表紙について</p> <p>とても暗いイメージです。表紙ですし、第一印象明るい感じにする方が良いと思いました。</p>
<p>・表紙 暗い感じがします。(要因：高齢化農業、天候悪い)</p> <p>・紙面構成 13ページ以降が興味湧きました。</p>
<p>・表紙 見た瞬間人物が何をしているか分かりません。コメント欄を見てリンゴの剪定をしているのだと分かりました。撮り方を変えれば寒さの中、リンゴの剪定作業をする苦労さがもつと伝わったと思います。</p> <p>・一般質問 病院内の「御意見箱」白黒の写真だけでは設置場所が分かりづらいです。院内図</p>

で示して欲しかったです。

・「表紙」の写真について、

説明に剪定作業とありますが、剪定がどういうものか知らない人は、どんな写真に見えるでしょうか？ただリンゴ畑に農家の人が立っているだけにしか見えないのでないでしょうか。剪定作業で表紙の写真であれば、農家の人が不要なリンゴの木の枝を切り落としているところをアップにしたり、背景に飯綱山が写る天気の良い日に撮影するなど、飯綱町の冬の風物詩としての工夫が欲しいと思います。

・定例会等での補正予算について、

「何」使われているのかは分かるが、「なぜ？」不要なのか、具体的に分かり易く解説してほしい。

・一般質問について、

人口が増えることは望めない中で、人口の減少は喫緊に取り組みなければならない大きな課題だと思います。この定例会において関連した質問が複数あり、真剣に考えているのだなあと感じました。人口が少なくなった中で、公共の在り方も変わってくると思います。支援の必要な子育て世代や高齢者が安心して暮らせるようなまちづくりに期待します。

・定数特別委員会について、

住民アンケート結果では、「開かれた議会」「住民意見の反映」のを見ると、2016より後退しています。この結果を真摯に受け議会の改善改革を進めて欲しい。住民の声を聴くことは地方議会の一歩の基本だと思います。

・表紙について 飯綱町の季節感が出ていて良い。

・写真について 記事を読みたくなるような適切な写真だと思います。

・紙面構成について 今の時代に合った読みやすく美しいレイアウト

・表紙について

剪定している風景とても良いと思います。りんご作りの第1重要作業ですもんね。

・見出し・写真・構成

いつも工夫されて見易く分かり易くされていると思います。

・りんご特産の町らしく良い題材だと思います。雪があるうちからこのような剪定をし、収穫までまだまだ作業は続きますが頑張ってください。それにしても昨年のような凍霜害、降雹被害がないことを祈っています。

・それぞれ好き嫌いがあるので編集についてのアンケートは不要。

・飯綱町議員様皆様、日々お疲れ様です。R6年もはじまりました。

“議会だより”を拝見いたしました。表紙の雪の中で始まったりんごの剪定作業の写真、冬らしくコートを着てのお仕事ですね。お疲れ様でございます。(p20)に農家の1月は寝正月というイメージとありますが、最近は寝正月という言葉あまり耳にしません。剪定は3年先を見据えて枝切りされているのですね。私の仕事は屋根の下、1年中エアコンの中で…。リンゴ農家の皆様、お気を付けてお励み下さいませよう！！

・表紙の写真、表紙の説明について

りんごの剪定作業のこの写真ですが、正月が過ぎりんご農家の方々にとって剪定から収穫に至る一連の作業のスタートであること、今は白、灰色、黒等のトーンの世界だが、季節が進むと色彩豊かなトーンになることを予感させてくれます。今年の1月発行に相応しいものだと思います。

・ページ構成、割り付け、目次等

確立しており概ね良好だと思います。読みやすく、見やすくなっています。

<p>・2025年問題について興味を持ちました。一人暮らしの母も包括支援センターのお世話になっており、とてもありがたく、心強く思っています。これからは職員の方の負担も増えるでしょうし、人材不足となることも心配です。</p>
<p>・町内唯一の病院である飯綱病院の土曜日検診について、検討したい、の答弁に是非そうあって欲しいと望みます。加えて、医師、看護師などのスタッフの確保に町として予算を計上して取り組んで欲しいと切に思います。</p>
<p>・表紙の写真ですが、寒い冬の最中、りんごの枝の剪定、とても大変だなあと思います。今年もおいしいりんごになって下さいって感じです。</p> <p>・空き家が大変多く見られます。住みたい人も多くいると思いますが、もっと力を入れて、住みやすくして人口を増やしたら良いと思います。</p>
<p>・今年は雪が少なく、剪定作業はらくなのでしょうか？それとも作業がはかどるのでしょうかね。</p> <p>・議案に対する賛否結果 1議員がいつも反対の様ですがどんな理由なのかしら？</p>
<p>・表紙 飯綱町特産のリンゴの木の剪定、2年3年先を見据えて寒中の雪の中での作業、今年も良いリンゴが採れる様願いを込めている様子いいと思います。</p> <p>・紙面 定数・報酬等調査委員会の住民アンケート結果が前回調査と比率的には大差がない様に思われる。特別委員会の今後のスケジュールもあり、10月の最終報告を待ちたいと思います。</p>
<p>・表紙について、リンゴの町飯綱らしい表紙である。作業している人がリンゴの木、枝に埋もれてしまっている、やや残念。</p>
<p>・樋口議員の一般質問のところで「団塊の世代とは」と説明が書いてありました。こんな感じで難しい言葉や変わった言葉など説明書きしていただければ勉強になるし、ありがたいです。</p>
<p>・表紙 冬の寒い中での剪定作業の厳しさを感じる一枚で、良いなあと思いました。</p> <p>・内容 p2の定例会『水道事業、一本化にむけ〜』は不要だと思います。読みたいのは、一つ一つの議案とその内容なので、一部の議案のみ大きくタイトルのように載せる必要が無いかと思います。</p> <p>・一般質問のコーナーについて、毎号全ての一般質問が掲載されているのでしょうか。各議員さんの考えが分かるので是非全て載せて欲しいです。一般質問をするのは議員さんの活動や思想を垣間見られるので、一般質問した回数を載せて欲しいです。</p>
<p>・全体として、毎号と同じく良い内容だと思います。14p -15p が特に面白かった。</p>
<p>・定例会・臨時会の可決・非可決の内容を理解することは大変むずかしいです。大きな数字が縦に並んでいるのは特に違和感があり、わかりにくいので〇億〇〇〇〇万〇千円などの金額があるような文章は横書きにしていただけると読みやすいのではないのでしょうか。(億・万・千などを入れなくても良いと思うので)やはり誰にでもわかりやすくするために億・万・千は必要なのですね。これはあくまで私個人が感じたことなのですが少し検討していただければありがたいです。</p> <p>・定数・報酬等調査研究特別委員会の他市町村へのアンケートのとりまとめがありますが、これはどのように決めているかのアンケートだとわかります。では他市町村の人口に対する定数と報酬はどのくらいになっているのか教えていただくと参考になると思います。</p> <p>・社会増を進めることはとても重要であってとてもむずかしいことだと思いますが大きな課題</p>

であります。町の取組により移住してくる方も増えているようには感じますが他市町村の取組を参考にしてみるのも良いと思います。社会増となっている県内8市町村のうち北信の雪深い飯綱町とはまったく違いますが、唯一自然増を達成している南信の南箕輪村の順調な人口増にとっても興味を持ちました。是非飯綱町も若い世代の人たちが移住しやすい環境や助成金の充実など魅力的な仕組み作りを考えていただきたいです。若い世代の皆さんとの意見交流の機会を増やすことでそのヒントを得る努力をして欲しいです。

・ゴミの減量化についてですが、ゴミのリサイクル・焼却における町の負担額は大変大きいと思います。その詳細を知ること町民の義務であると考えますので内容を教えていただきたいです。現在の分別方法をもう一度町民に徹底する機会もまた必要だと感じます。ときどき自分の分別が間違っていたことに気づくときがあり驚きます。間違った分別をすることでそれがすべてゴミになってしまうこともあるということです。分別が始まる時地区の総会に女性が出席してくださいという連絡があり町の担当者に説明していただきました。現在リサイクルできる物が増えていると感じる一方、これはリサイクルできないのだとわかる機会も出てきました。例えばカップラーメンの紙表示のカップやヨーグルトの紙表示の容器など防水のための加工がしてあるものや、お酒の紙容器などのなかにアルミが貼っている物は紙としては出せず、可燃ゴミとすることなどネットなどでも確認することはできますがもう一度確認の意味で伍長単位などで集まって担当者の方から説明を聞くことも必要ではないでしょうか。もちろん女性だけでなく男性も出席して自分のこととして取り組むことが大切だと思います。

・表紙のりんごの剪定作業の写真を見て、もうりんご作りの始まりかあ…とビックリする反面、りんご農家さんにとって1年の始まり、そして3年先をも見据えて剪定作業をされている事を知る、よい勉強となる記事で、とても良かったです。後ろの飯綱山も少し写っているのも良かったです。

・飯綱町議会も、りんごの剪定作業同様、新議会構成でのご活躍を期待しております!!

・表紙の写真について

剪定、寒そうですね、でもこれが始まると春がそこまで近づいている証ですね、今年そして3年後の実るリンゴをイメージしての作業、希望がありますね、寒さも吹き飛ばすことでしょう。

・定例会について

「健康保険証存続に関して・・・」でマイナンバーカードは任意なのでとの意見もあるがバラバラではメリットが出ないと思います、マイナンバーカード活用を推進した方が良いと思います。もしもシステム上等のトラブルが発生したとしても不利益が出ないよう予防に力を入れることが大事だと思います。

・一般質問について

「幸福度今のランキング第3位」、「住み続けたい町ランキング第2位」なのに人口減少（社会減）なのはなぜなぜ??そこを徹底的に調査し考察しないと社会減は止まらないと思います。原因が究明できたとしてもそれを叶わせる施策が中途半端なものではどうしようも無いと思いますが… かつて福井団地という大規模団地を造成したように大胆な何かのデベロップメントが必要だと思います。それができないとなると変に抗わず下り坂の中で幸せに暮らす方法を模索した方がいいかも…

・定数特別委員会について

二元代表制のもと、町民の意思が反映される人員定数はどのくらいなのか、またその報酬はどのくらいが適当なのかはわかりませんが、少なくとも選挙なし（定数以上の立候補者なし）ではだめだと思います。活動不十分だと次の選挙で落選してしまうという危機感がないとダメだと思います。

・令和5年度飯綱町病院事業計画補正予算（第1号）について、病棟空調設備の大規模改修の項目で、夏の冷房が効き過ぎて寒いと思う。各エリアに温度調整が出来ないか？

・一般質問の中で、住み続けたい町第2位とされるが、どう良いのかがわからない、根拠は何か知りたい。

・りんごのコンテナのサイズを半コンテナにする件は良い事だと思う。12k コンテナは使い易い（重量的に）。

・議員数と報酬の調査アンケート結果には興味深いものが見られました。参考にして頂きたいと思います。

・表紙
晩冬から初春にかけて、雪の中の林檎の剪定がこの地域の風物詩となっている。この時季の剪定は1年の間の収穫に影響するとの事。現在飯綱町での故郷納税も10億円を超え、返礼品の林檎、日本一を目指して頂きたいと思います。

・農家の支援策について
半コンテナの導入について、今現在農業従事者も高齢化が進み、12kg入のコンテナ導入推進大変宜しいと思います。

・2月2日信毎の記事より「飯綱町」町民アンケート結果公表され、飯綱町議会、定数減について65%、議員報酬増について40%の結果である。私は議員定数減、報酬増について賛成である。議員選挙も出来る事であれば無投票を避け、良き人材を発掘する事も議員、又は町民の務めだと思えます。

・表紙
春の訪れを感じる写真で良かったです。寒い中の作業をされている方に力強さを感じます。

・定例会・臨時会
R5年度のまとめを見た感じですが、各議員の方々、異なる意見があり、今後どう具体的に進んでいくのか報告を追いたいと思えました。

水道事業一本化についての課題が最重要案件のような見出しでしたが、そうだったんですか？

人口減少と福祉向上は税金の使われ方においても高齢者支援にかたよりがちだと思います。広く、町民に“思いや考え”を世代ごとに聞いてみたらどうでしょうか？

・表紙について
林檎の里ならではの作業で飯綱町らしさがあり良いと思います。背景のいいづなりリゾートスキー場もいい感じです。でも、一人だけの作業は少し寂しさを感じました。

・写真について
研修の様子や視察の様子が書面に写真があることで分かり易くてよいと思います。ほかの記事も写真がつくと理解しやすくなります。

・紙面構成について
「傍聴席」の記事は普段関わりのない議会の様子が分かるので興味深く読ませていただいています。「なるほど」と思うことも沢山あります。

■議会だよりを通じて欲しい情報は

<p>・議会だよりに関心を持ってもらうこと、読んでもらうことがまず大切。町民の皆さんが読みたくなるような、イラスト、キャラクター、何かを応募すればプレゼントなども良いのではないかと思います。</p>
<p>・毎回同じ内容ですが、町の向かっている全体像が分かるようにしてほしい。一つ一つの議論は大切だが全体としてこう進んでいるから、この議論はこうなんだってまとめが欲しい。バラバラに話しているように感じてしまう。議会だよりだけで難しければ、インターネットも併用するとか考えて欲しい。QRコードにアクセスしても議会だよりなどがダウンロードできるだけのでもったいない。</p>
<p>・定例会の報告の中で、陳情について常任委員会で不採択または一部採択としたものが本会議で採択や不採択して再度全部採択となっていることが不思議に思いました。陳情等の流れについて知りたいと思いました。</p>
<p>・全議員さんの詳しい活動の報告を載せてほしいです。</p>
<p>・モニターアンケートに対してしっかりと答えてくださっていて、分からなかった点も理解を深めることができるので、今後も続けてほしいです。</p>
<p>・災害が発生した時の具体的な町としての対応を教えていただきたい。</p>
<p>・P6 議長就任あいさつ、青山弘、あるいは議会の委員長さん、これからますます健康と活躍を期待しております。</p>
<p>・議員定数・報酬特別委員会の協議経過報告。</p>
<p>・モニターの皆さんの質問、意見への回答が欲しい情報。</p>
<p>・町民の声だけではなく、町長の声も載せて頂きたい。</p>
<p>・議員さんの活動やより身近に感じられるような議員さんそれぞれのこんな一面があるよ、のような一コマがあったらいいかなと思います。</p>
<p>・いづなリゾートスキー場の経営状況と今後の運営方針を知りたい。</p>
<p>・（「いづな通信」との分担がよくわかりませんが）地蔵久保地区が候補地となっている最終処分場の件。</p>
<p>・2024年1月31日信毎の1面に「ライドシェア」について記載されていた。高齢者ドライバーが町内でも増し、返納したいけど足の確保が難しく、免許証更新の時期が来ると話題となっている。一考を要する件と思われませんが。</p>
<p>・議員さんお一人ずつのご活動の実績、報告が載っているとより身近に感じられると思います。</p>
<p>・将来の人材を育てるためにも、議員の活動、1日のスケジュールなどを掲載して議員、議会への関心が高まるようにしてほしい。</p>
<p>・今回の2025年問題など、将来におきそうな事についての問題提起が良かったです。議員の質問でなくとも、地域の将来についての事柄は、毎号記事にして欲しいです。</p>
<p>・議会活動の「見える化」をわかりやすく伝えてほしいです。</p>
<p>・町の課題、問題を地域ごとで分りやすく見れると、関心も高まると思います。文章だけだと、町全体を考えにくいと思います。</p>
<p>・マイナンバーカードについて、今もまだマイナンバーカードの運用に問題が多い中、保険証廃止にはやはり無理があると思われれます。これからもマイナンバーカードに係わる動向を知らせて欲しいです。</p>

■議会に対する要望、意見等

<p>・町民に分かりやすく、話し合いの内容、結果、どう改善していくのか、活動の成果などを教えてほしい。町民はそれが知りたいと思う。</p>
<p>・全体像を意識した議会にして欲しい。それを分かりやすくまとめてもらえると良いと思います。</p>
<p>・一般質問 「公共交通の見直しについて」 19時以降の夜間の交通体制について議論、改善を望んでいます。 過日 19時以降に牟礼駅から自宅に戻るため町内のタクシー予約をしようとしたができず、信濃町、長野市（豊野）のタクシー予約をすすめられました。タクシーが一番必要とされるのは、公共交通機関が運行していない時間や飲酒した後の帰宅時ではないでしょうか。人手不足の中、どんな対策が効率的で持続可能な交通体系になるのか早急な検討を望みます。</p> <p>・一般質問 「社会増をどう進めるか」 「地政学上の課題」は活かすことができないのでしょうか。 既に他自治体で行われており、二番煎じの感はありますが以下の事例が参考になるとと思います。いずれも宿泊施設それ自体が飯綱町に来たいと感じてもらえる（目的）となることができると考えます。</p> <p><事例> ○水田テラス（山形県鶴岡市） 山形県の豊かな自然の恵みで満たされた土地を象徴する水田から着想を得て生まれたホテルです。田んぼに浮かび、周囲の山並みや田園風景に溶け込んだ空間となっています。 ⇒飯綱町の使われていない水田を有効活用し、観光資源にできるのではないのでしょうか。</p> <p>○The Hive SAUNA（富山県立山町） 富山県の自然を生かしたサウナ ⇒飯綱町の自然（雪、山、動植物）と調和したとても素敵な観光資源になるのではないのでしょうか。霊仙寺湖の辺りに配置すれば、湖の景色、そしてグランピングの施設での宿泊等も楽しめるのではないのでしょうか。</p>
<p>・傍聴席の清水さんのご意見が議員のみなさんに伝われば良いなと思いました。もし可能なら傍聴席の枠を増やしてほしいです。</p>
<p>・議会の定数、報酬等、新聞にも取り上げられていましたが、今後の飯綱町議会の運営に大きな変化が起こることだと思いますので、様々な住民の方からの意見を取り入れて判断してほしいと思います。</p>
<p>・2025年問題、少子高齢化、人口減少…etc、問題は山積みです。将来の不安もありますが、今後の問題解決に期待します。</p> <p>・「住み続けたい街」大いにアピールしていくべきと思います。</p>
<p>・1月に新聞折込に風間議員の意見が配布されていたが、一議員を批判する内容であった。批判内容が適切であればよいと思うが、議員として新聞折込で皆様にお知らせする内容ではない。議員としての資質が問われる問題であり、許されることではないと思う。</p> <p>・議員定数・報酬等のアンケート結果が掲載されましたが、現状の議員を考えると定数・報酬はアンケートのとおり少数精鋭でよいのではないかと。（定数減 65.4%、報酬増 40.2%）</p>
<p>・先日、風間行男議員の告発文らしきものを拝見しましたが、「政党名指しでの批判」また「人の身体的特徴への批判」。飯綱町を代表する立場としてあるまじき行為であると感じました。後者に関しては単純に「イジメ」です。どういうつもりで発言したのか説明を願います。</p>

・一般質問は議員にとって最も活躍できる唯一の機会です。「議会だより」第 69 号から第 73 号に掲載された各議員の一般質問の回数を表にまとめました。

2023 質問回数

議員名（敬称略）	質問回数	No.73	No.72	No.71	No.70	No.69
原田幸長	2		1		1	
伊藤まゆみ	4	1		1	1	1
大川憲明	0					
清水満	1				1	
石川信雄	3	1		1		1
目須田修	0					
風間行男	2		1		1	
樋口功	2	1			1	
中島和子	3		1	1		1
青山弘	1		1			
瀧野良枝	3		1		1	1
小林文廣	0					
中井寿一	5	1	1	1	1	1
三ツ井忠義	0					
渡邊千賀雄	1	1				

1年間で1度も質問されておられない4名の議員様、事実上議員活動の実績が見えません。

・P10「2025年問題」町の課題について

- 医療保険給付問題
- 介護問題
- 社会保障費の増大
- 空き家・マンション問題
- 労働力不足

上記の通りにそれぞれの課題は次回に詳しい説明をお願いします。

・2025年問題は飯綱町も当然かかえている問題。県も「子育て家庭応援プラン」と名付けて子育て世帯の経済的負担の軽減に力を入れている。飯綱町は子育て支援が充実しているとの声を聞くが給食費の無償化があればさらに良いと思う。

・「議会ってなあに」の飯綱町議会基本条例に基づいた議会だよりの内容になっているのだと思えました。なるほどっと思いました。ですが、毎回似た感じになっていると思ってしまいました。

・水道も病院も町には絶対になければならないものです。ふるさと振興公社さんもです！赤字が続く体質はしばらくの間はしょうがない気もしますが、悪循環にならない様に注意した方が良いと感じます。「生意気にすみません。」

・議会構成：議長、副議長、各委員長の方々、町民のためによりしくお願いいたします。

・議会だよりを見ても、各号を見ても、名前しか知らない議員さんがいるなあと感じない方もいます。

・議員の方々は良く研究されていると思います。これからもよりしくお願いします。

<p>・議会構成が変わりましたが、議長さん始めそれぞれの議員さんの活躍を期待したいと思えます。</p>
<p>・議会一般質問より樋口議員、2025年問題、町の課題、合せて石川議員の人口減少下の区・組の在り方。私の住んでいる地区を見まわしても、ひしひしと感じます。区の役員のなり手がいない。過去ふつうに行われてきた草刈り、水路掃除他、実施してもポツポツ出席できない世帯が増えてきている。特効薬はない。私たち町民も議会も考える必要性あり。</p> <p>・残念→2月17日講演会（三水小ランチルーム）中止、延期？</p>
<p>・町の「2025年問題」の取組を軸に「暮らしやすい町」になるよう活動していただき、町民へもわかりやすい説明をお願いしたいです。決してどこかの政治家さんのように「記憶にありません…。よくわかりません…。」と言う事がないように議員さん1人1人が説明できる議会活動をよろしくをお願いします。</p>
<p>・飯綱町議会基本条例、第六条に「懇談会を開催し・・・」とありますが、私の地区では開催していないような気が（自分がわかっていないだけかもしれませんが）・・・、ということでどの議員がどこで開催しているのかわかるように広報して欲しい。</p>
<p>・あの時のあの質問どうなった?? Q 地域活性化と発展についての件</p> <p>若い世代、子ども達も共に楽しめる事業でないと集落の維持は図れないと思います。地域おこし協力隊と共に企画、参加できる若い世代を頼らないといけないと思います。</p>
<p>・今回、川上村に視察研修お疲れ様でした。川上村のどんなことが参考になり、飯綱町の議会でも取り入れるべき内容はあったのでしょうか？</p>

■今、お気づきのことはありますか？

・12月28日にメーラプラザで食料品や日用品の無料配布をするフードパントリーが行われました。対象は「物価高などでお困りで、食料品を必要としている飯綱町にお住まいの方」とあり、子育て世帯やひとり親家庭、生活に困っている家庭を想定して行ったようですが、そこに三ツ井議員が来て、物資を貰っていったと聞きました。議員報酬をもらっている方が対象になるとは到底思えません。モラルの低さを感じます。

・今のところありませんが、依然として高架下のカーブミラー、道路への配慮が、県、役場ともに行われていません。線路の片側通行、全面通行で交通量が迂回によって増えてます。とても心配です。

・近所の高齢者の方が、平日の昼間、タクシーを頼んだところ断られたそう。この状況はどんなの??と思いました。

・新年早々の元日午後に発生した能登半島を震源とした大規模震災。屋内に居たせいでしょうか、明らかに発表された震度を大きく上回るような揺れを感じました。長時間にわたる横揺れ、柱もミシミシと大きな軋み音をあげ恐怖心をあおられました。あの揺れ方が本当に震度3なのかと疑問に思いました。平成19年7月の“中越沖地震”では飯綱町で震度6強を記録して大きな被害の発生があったことを思い起こしました。以前は近隣市町村に比べても速報等でいつも大きな震度を記録していたように記憶しています。真偽のほどは知りませんが、中越沖地震以降に飯綱町の地震計の設置場所に変更がされたとか。岩盤の緩い場所から、岩盤のしっかりした場所への移設がされたとか。その結果なのでしょう、いつも実際の体感震度よりも発表される震度のほうが小さくなったように感じております。もし震度計の移設による結果なのだとしたら、地域防災、保険の支払い条件等に何らかの影響が出ることはないのでしょうか。周辺地域より高い震度を公表、報道されることによる飯綱のイメージ悪化に捉えられる懸念も分からなくもないのですが、本当に地域住民のことを思うのであればこれに限らず、被害調査時の各調査計や調査機器、調査場所等はその調査目的によっては地域の平均値、今回のような地震震度の場合にはそれを上回ると想定される場所で計測されるのが良いような気がします。勝手な推測や思い過ぎしの意見でしたら申し訳ありません。

・雪が積もると道路脇の溝が分からず足が入ってしまいケガの原因になってしまいます。役場の方々に協力していただいて紅白のポールを設置をお願いいたします。御検討ください。

・人口減少が進む（少子化高齢化の加速）中、町内にある公共施設の利用状況、施設設備の更新改修費用や運営費など分析して、費用対効果を考え無駄を省き、町・地元の負担が多くならないよう運用・活用の見直しも必要な時期に来ているのではないのでしょうか。

・モニターアンケートのとりまとめも大変だと思うので他に時間を使ったほうがよいと思う。

・ふるさと振興公社は赤字なんですね！よこ亭の店長も代わったらしいですね！トップの考えだけで運営しているのですか、長年務めている方やプロのクリエイターの意見など、みんなで考えて良い物にしてもらいたいです。

・アップルミュージアム横のリングパークの公園と駐車場の間に立っている時計が、ずっと狂っていることが気になります。間違った時間を直さない町という印象が残ると思うので、早急に直して欲しいです。

・モニターアンケートへの返答が見開きであったのはよかったです。カラー、写真もあり、見やすかったです。

・現在の介護状態は老老介護が増えています。自分の老後の不安を抱えながらの介護はご苦労が多いと思います。気軽に相談ができて、愚痴が言えるサロンのような場所があるといいかもしれませんが、行政での運営は難しいのでしょうか？